

# 「チャイルドラインいずみ」の取り組み

## チャイルドラインいずみ運営委員会事務局

### チャイルドラインの趣旨

電話相談という悩みや相談事を持っている子どもだけの電話でなく、独り言を言いたい・腹がたっていることを言いたい・無言で相手にサインを出すなど、子どもが自分で選んだ方法で電話をかける機関です。

1986年に虐待を受けている子どもに手をさしのべるという目的で、民間団体『チャイルドライン』が子ども専用24時間電話をイギリスで実施しました。開設以来、60万人以上の子どもたちからのアクセスがあり、フリーダイヤルで実施しています。日本では初めて『せたがやチャイルドライン』が実施しました。1998年の2週間24時間電話を実施して、1,069件のアクセスがあり、第2回目の1999年には、1,253件のアクセスがありました。世田谷の実績を受けて、全国の様々な場所で実施されています。

### 電話を受けるのもボランティア

子どもから電話がかかってきたら、受け手ボランティアが子ども達からの電話に耳を傾けます。受け手ボランティアは、プロのカウンセラーや以前電話相談の受け手をされた方だけでなく、和泉市の小・中学校、高校にお知らせを配布し、運営委員会が指定した講座を受けて頂き傾聴の姿勢で電話にでられる方で構成しています。また、受け手の年齢層は、15歳以上（中学生含まない）の方が対象になっています。この受け手ボランティアを伝えるときによく言われたことが「高校生のボランティアもいるが子どもが子どもの話を聞けるのか」「専門家でないのに悩みを解決できるのか」など専門家や大人だけが子どもの話を聴けるという発言が多いが高校生が「アドバイスや助言・指導は、本当に嫌。一緒に考えてくれることがすごく嬉しい」と言っていました。だからこそチャイルドラインいずみでは、子どもの声に耳を傾けたいと思っているボランティアで実施しています。

しかし、子ども達の生の声を聴く事は、やはり非常に難しく知らぬ間に自分が話し手になっていたり、アドバイス・助言をしていたり、傾聴の姿勢で聴けない事もあります。それに、受け手ボランティアが整理できない問題に直面したり、子どもの一言がひっかかってしまったり自分だけでどうにもならない場合があります。この状態を共に考えていくボランティアが支え手ボランティアです。支え手ボランティアは、子どもを支えるのではなく、子どもに寄り添う受け手を支えます。子どもの声を聴く時に聴く側がいなければ成り立ちません、受け手ボランティアが電話にいつでもでられる状態を作っていくため支え手ボランティアがいます。

### チャイルドラインのこれから

いずみでは、2003年度1年間（毎週水曜日 15:00～20:30）で1,500件の子どものからのアクセ





お問い合わせ

チャイルドラインいずみ  
運営委員会事務局

☎ 0725-41-0480

スがありました。一概に子ども達の居場所をつくれたとは言えませんが、すくなくとも電話をかける環境をつくれていると思います。今後子ども達と共生していく大人へのアピールやチャイルドラインの認知を高め、子ども達が安心してチャイルドラインへアクセスでき

る環境を整えていきたいと思います。また、近隣にチャイルドラインを伝えていき大阪でチャイルドラインが浸透できるよう邁進していきたいと思います。今後も行政と協働しチャイルドラインいずみを実施し、子ども達の居場所づくりを行っていきます。

チャイルドラインいずみについて

和泉市とボランティアによる運営委員会で運営しています。  
これまでたくさんのボランティアの方々が『チャイルドラインいずみ』にかかわっていただきました。これからも電話を通じて子ども達の声に耳を傾け寄り添い、安心できる居場所を作っていきたいと考えています。

チャイルドラインいずみのあゆみ

|                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| 2000年6月           | 「チャイルドラインいずみ」運営委員会発足       |
| 2000年9月30日～翌1月20日 | 第1期ボランティア講座開講（全18コマ）       |
| 2001年1月21日～28日    | 「チャイルドラインいずみ」24時間体制で実施     |
| 2001年5月5日～6日      | 全国一斉2001年子どもの日チャイルドライン参加実施 |
| 2001年9月29日～翌2月23日 | 第2期ボランティア講座開講（全18コマ）       |
| 2002年2月24日～3月1日   | 「チャイルドラインいずみ」24時間体制で実施     |
| 2002年5月5日～6日      | 全国一斉2002年子どもの日チャイルドライン参加実施 |
| 2003年1月11日～5月24日  | 第3期ボランティア講座開講（全18コマ）       |
| 2003年3月19日～       | 毎週水曜日実施（常設開始）              |
| 2003年5月7日         | 全国一斉2003年子どもの日チャイルドライン参加実施 |